

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和 5年 3月15日

事業実施地区	柳原団地区
事業名	地域の景観の維持保全を進める事業および地域の福祉の向上を目的とした事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 柳原団地区 (代表者名) 区長 (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

柳原団地自治会のボランティア団体「花を愛する友の会」が四季の花の苗を育て柳原団地の景観保全と憩いの場作りを行っている。団地の花壇を整備するため、ミニ耕うん機を購入し、苗の堀上や植付けの作業の円滑化並びに省力化を図り、作業を継続的に行い景観の維持保全を行う。また、整備した花壇にベンチを設置し高齢者等の憩いの場を作り福祉の向上を目指す。	【事業完了日】 令和5年2月28日 【総事業費】 101,156円 【補助金額】 100,000円
---	--

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<p>元気な高齢者は散歩帰りに少しずつ草取りをし、体の不自由な人は歩行器を使って春の3月から5月、秋の10月から11月に家より出て来るようになってきた。苗を育て1年間花を咲かせることは容易ではないが、皆が協力するようになり、切り花として自宅の仏さまに花を供える人も現れ住民への貢献度は大きいと感じている。</p> <p>目的の達成度は、1年目としては予定とおりであり、花壇を整備することは何年もかかるためこれからが目的の達成度が問われると思っている。3月に入り、秋に植えた球根が芽をだし、種をまいた花も大きくなってきたので、これから草取りをし花が咲くのが楽しみである。</p>
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	何年も要する事業なので、1年目としては予定のとおり。			

■今後の取組予定

<p>荒廃した花壇は広大にあり、樹木の伐採切り株の残った場所もあるので、少しずつではあるが花壇を整備し、四季おりおりの花を咲かせていきたい。切り株の残った場所は耕うん機が入れないため、重機を入れて伐根の手配を県にお願いしている。令和5年度は、花壇の整備の他に公園のフェンス際に耕うん機を入れ土作りして、あやめを植える計画もしている</p>

No.1

ながの農協より耕うん機搬入

ながの農協の運転講習



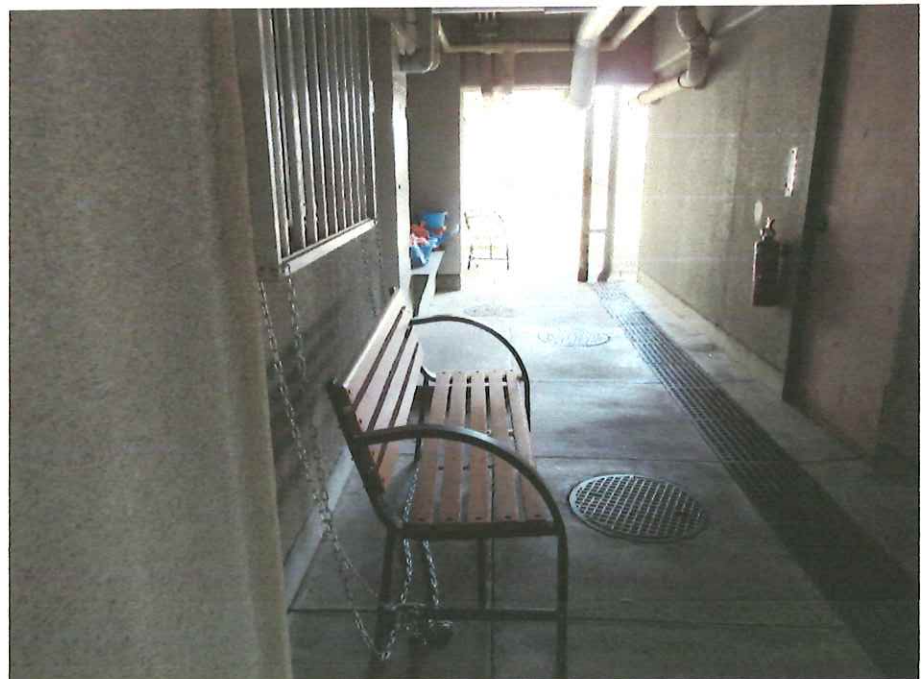
No.2

購入したベンチの組立設置



No.3

真夏と真冬は建物プロテティに設置





No.4

ながの農協の運転講習



No.5

ながの農協の運転講習



No.6

早速のベンチ使用 1

No.7

早速のベンチ使用 2



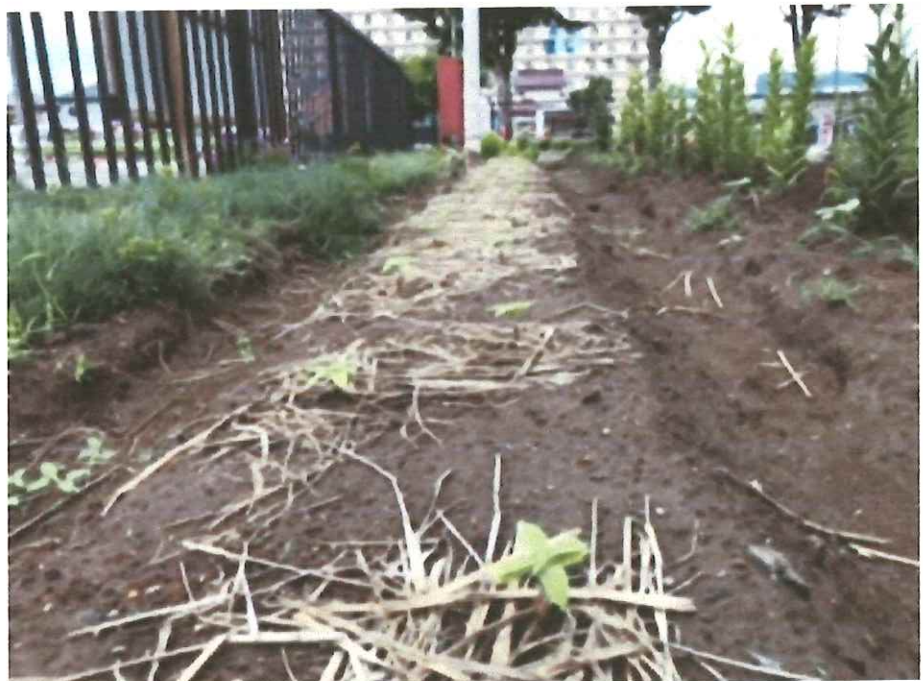
No.8

夏の花の植え付け準備



No.9

種より育てたミニヒマワリの植え付け





No.10

ミニヒマワリ開花状況



No.11

プランターに植え

ゴミ集積所横に置く(夏花)



No.12

プランターに植え

ゴミ集積所横に置く(秋花)



No.16

翌年度以降の新しい場所整備
(伐採後)

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No.17

新しい花壇整備
(整備前)

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No.18

新しい花壇整備
整備状況 1

.....

.....

.....

.....

.....

.....

No.13

種より育てた秋花の苗



No.14

花壇の様子(秋)



No.15

翌年度以降の新しい場所整備

(整備前)



No.19

新しい花壇整備

整備状況 2



No.20

新しい花壇整備

整備状況 3



No.21

新しい花壇整備

整備状況 4





No.22

新しい花壇整備

整備状況 5



No.23

長野市より配付

(腐葉土・花桃の苗)



No.24

長野市より配付

(球根)

No.25

昨年度の掘上球根



No.26

新しく整備の花壇にあった球根



No.27

秋の球根植付状況 1





No.28

秋の球根植付状況 2



No.29

秋の球根植付状況 3



No.30

秋の球根植付状況 4

No.31

春花の種まき状況 1



No.32

春花の種まき状況 2



No.33

春花の種まき状況 3



支所発地域力向上支援金 事業評価(柳原支所)

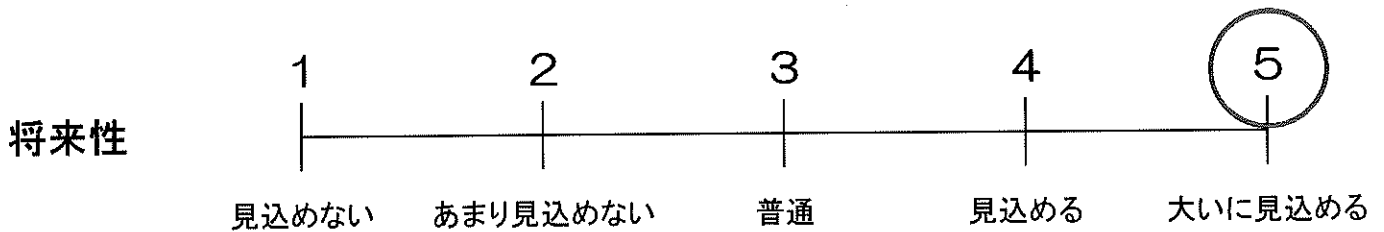
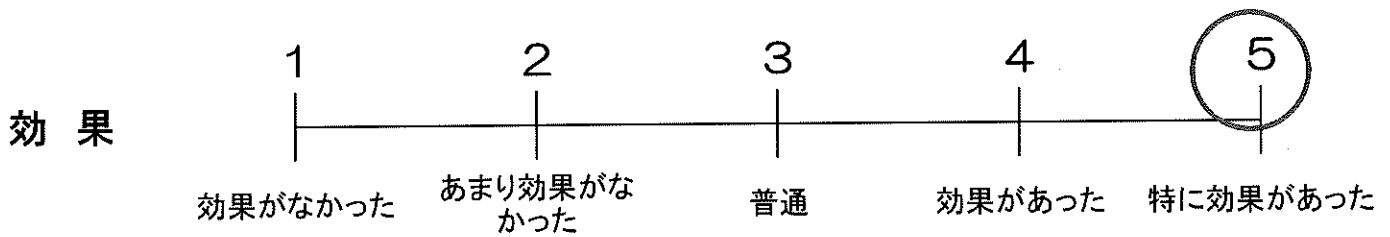
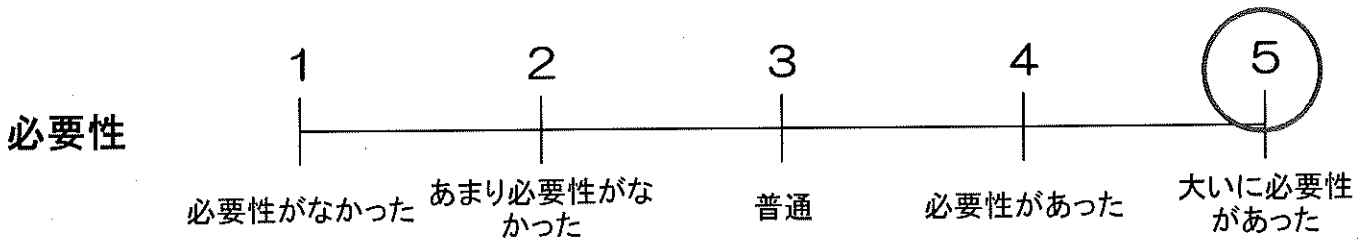
令和 5年 3月22日

事業名	地域の景観の維持保全を進める事業および地域の福祉の向上を目的とした事業
------------	-------------------------------------

団体名	柳原団地区
------------	-------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	環境整備保全活動
-------------	----------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

柳原団地区の高齢化率が50%を超えている状況で、高齢者の憩いの場、活動のできる場づくりは、地区の高齢者福祉に貢献するだけでなく、コミュニティ再構築に大変重要な取組であると考えます。花づくりは住民にとって関心が高く、住民の心が和み、交流が生まれる機会となることから、ボランティアで活動する人を中心に、高齢者やそのほかの住民が少しずつでも活動に参加し、活動が継続していくことを期待するもの。超高齢社会において、住民が支え合いながら生活するために大切にしたい取組である。